

石動1区意見交換概要

日時 平成 30 年4月 17 日(火)

場所 総合会館 中会議室

出席 33 名

No.	発言要旨	市長回答要旨
1	小矢部市の財政は大丈夫なのか？自治体の借金は、市民の負担になってくる。脱公共事業の政策を求めたいと思う。	自治体財政の健全度は、実質公債費比率、将来負担比率の2つで判断するが、ともに安全地帯にある。 石動駅周辺整備事業や統合こども園の大型事業に取り組んでいるが、健全財政の維持に十分配慮しながら事業を進めている。
2	①市民体育館の改修に伴い、小中学生の体育館の使用料が2時間 100 円となった。子育て支援に逆行していると思うので、使用料の値上げはやめてもらいたい。 ②団体利用は減免されるが、個人利用ではお金を払わなくてはいけないのは、不公平だと思う。使用料の見直しを検討してほしい。	①これまでは2時間 10 円だったが、近隣自治体の使用料を参考に時代にあった料金にさせていただいた。スポーツ少年団などの活動は、減免している。 ②今回は近隣自治体との均衡をはかったところであり、しばらくはこの料金でやっていきたい。今後、見直しが必要な時期がくれば議論したい。ご理解いただきたい。
3	公共施設再編計画で、計画期間の 30 年は非常に長いと思う。民間では、3～5年で計画し、10 年以内で実施する。人口減少が進んでいく中で、スピード感がないような気がする。	スピード感がないというご指摘は、よくわかる。国からは 30 年をひとつの区切りとして計画を策定するように示されている。前期、中期、後期を各 10 年スパンで考えているが、なるべく最初の 10 年である程度の削減をしていきたい。
4	呉西圏域連携事業で、来年度に成年後見センターの設立が予定されていると思うが、センターの役割と市の負担金などについて教えてほしい。	成年後見センターの設立について、初めて聞いた。担当課長も聞いていない。持ち帰って確認する。
5	27 年までは町内会で児童公園の草刈りなどをしてきたが、現在は市にお願いして都市計画課で管理してもらっている。 昨年、町内会でシダレ桜をシンボルにして、公園を管理していこうという話になり1%事業を申請し、市長特認で整備した。しかし、公園の近くの用水に落ち葉が落ちて流れが悪くなるので、樹木を植えるなどと言われた。今年の1%事業でも、アジサイや落ち葉が少ない低木を申請したが駄目と言われた。 都市計画課からも、都市公園に木を植えてはいけないと言われた。シダレ桜を管理して、皆さんに喜ばれる公園にしたいと思っているので、検討してほしい。	1%まちづくり事業に取り組んでいただき感謝している。1%事業については、まちづくり会議の中で議論し判断されている。 今回の話は初めて聞いたので、どういったいきさつがあるかも含めて持ち帰って確認し、返事したい。

No.	発言要旨	市長回答要旨
6	第3子以降の児童の保育料が無料とのことだが、3人目からの無料は県内市町村の中でも遅れていると思う。最近、第2子から無料のところも増えている。若い女性が子どもを産み育てやすい都市になってほしいので、第2子から無料にしてほしい。	第2子からの保育料無料については、県でも取り組むとのことなので足並みをそろえていきたい。市単独での実施も今後の課題になると思うが、まずは県の取り組みと足並みをそろえたい。できれば9月ぐらいからしていきたいと思う。
7	大学を卒業した場合、男女問わずほとんどの方が県外に就職され転出される。大卒者の就職先となる企業を誘致してほしい。大卒者はどんな企業に就職しているのか教えてほしい。20～30代が少なくなってきたので、転出しなない対策を市では考えているのか。	人口減少問題を考えた時に、若者の定住が厳しいということがある。首都圏や大都市の大学に進学し、そのまま就職して戻ってこないということがある。小矢部市は、男性はそこそこ戻ってきているが、女性が戻ってきていない。フロンティアパークの分譲率が95%を超えるなど企業誘致は進んでいる。ゴールドウインの本社機能も小矢部市に移転される予定であり、大卒者や若者が小矢部市に来ている。大卒者がどんな企業に就職するかは、なかなかわかりにくい。市内には、就職先はあると思っている。アウトレットでも従業員を募集しているので、前に比べると就職先は確保されていると思っている。
8	タウンミーティングで言いにくいことがあると思うが、目安箱のようなものがあればよいと思う。市民が要望を投書すると、最終的にどうなったかを公表するシステムが千葉県市川市でもあると聞いている。ぜひ検討していただきたい。	タウンミーティングで発言しにくいという方は、アンケートの自由意見記載欄に意見を記載してもらえればと思う。目安箱の話は、以前も伺っている。検討に値する話だと思う。
9	桜町遺跡や俱利伽羅などの歴史的な価値の高いものを、市民の中にも浸透していくような施策を第7次総合計画にのべてほしい。	ぜひ第7次総合計画の中で位置づけていきたい。
10	①防災無線だが、デジタル化によって村部は増えたと思うが、町部は増えていない。市役所の近くに住んでいるが、全く無線が聞こえない。町部の防災無線の基地は、どうなっているのか？ ②西部地区の無線局は石動小学校のバックネットの横にあるが、高い位置にあるので音が飛んでいる感じだ。スピーカーの向きを下向きにして、西部地区に聞こえるようにしてほしい。	①町部で防災無線が聞こえないという指摘はいただいている。デジタル化で、村部では理論的に全域に聞こえるように数を大幅に増やし、町部は真ん中にあるものを幅広く聞こえるように分散させた。その結果、ハウリングをおこし聞こえにくくなった。29年度でも細かく調整したが、完璧な音にならなかった。何を言っているのかわからないとの声が多いため、電話応答システムを導入することにした。電話していただく、放送内容を繰り返すシステムを今年度に導入する。 ②音量を変えたが難しかった。向きを変えたことがないので、業者と相談し検討していきたい。
11	西部地区で、土砂災害警戒区域等(急傾斜地の崩壊)に指定されたところがある。国か県が指定するのかわからないが、一般市民には、何が危険かわからない。わかるように説明してもらいたい。	承っておく。